

**CASBEE-建築(新築)2016年版**  
**(仮称)旭食品環境港テルド倉庫**

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
<b>Q 建築物の環境品質</b>									<b>2.6</b>
<b>Q1 室内環境</b>					0.30	-	-		<b>2.7</b>
<b>1 音環境</b>				<b>3.4</b>	0.15		-		<b>3.4</b>
1.1 室内騒音レベル				<b>3.0</b>	0.40		-		
1.2 遮音				<b>4.2</b>	0.40		-		
1 開口部遮音性能		建具遮音性能T-2を使用		5.0	0.60		-		
2 界壁遮音性能				3.0	0.40		-		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)					-		-		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)					-		-		
1.3 吸音				<b>3.0</b>	0.20		-		
<b>2 温熱環境</b>				<b>2.6</b>	0.35		-		<b>2.6</b>
2.1 室温制御				<b>3.0</b>	0.50		-		
1 室温				3.0	0.38		-		
2 外皮性能				3.0	0.25		-		
3 ゾーン別制御性				3.0	0.38		-		
2.2 湿度制御				<b>1.0</b>	0.20		-		
2.3 空調方式				3.0	0.30		-		
<b>3 光・視環境</b>				<b>2.4</b>	0.25		-		<b>2.4</b>
3.1 昼光利用				<b>3.0</b>	0.30		-		
1 昼光率				3.0	0.60		-		
2 方位別開口					-		-		
3 昼光利用設備				3.0	0.40		-		
3.2 グレア対策				<b>1.0</b>	0.30		-		
1 昼光制御				1.0	1.00		-		
3.3 照度				<b>3.0</b>	0.15		-		
3.4 照明制御				<b>3.0</b>	0.25		-		
<b>4 空気環境</b>				<b>3.0</b>	0.25		-		<b>3.0</b>
4.1 発生源対策				<b>3.0</b>	0.50		-		
1 化学汚染物質				3.0	1.00		-		
4.2 換気				<b>3.0</b>	0.30		-		
1 換気量				3.0	0.33		-		
2 自然換気性能				3.0	0.33		-		
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.33		-		
4.3 運用管理				<b>3.0</b>	0.20		-		
1 CO <sub>2</sub> の監視				3.0	0.50		-		
2 喫煙の制御				3.0	0.50		-		
<b>Q2 サービス性能</b>				-	0.30	-	-		<b>2.8</b>
<b>1 機能性</b>				<b>2.5</b>	0.40		-		<b>2.5</b>
1.1 機能性・使いやすさ				<b>2.0</b>	0.40		-		
1 広さ・収納性				1.0	0.50		-		
2 高度情報通信設備対応				3.0	0.50		-		
3 バリアフリー計画				-	-		-		
1.2 心理性・快適性				<b>2.6</b>	0.30		-		
1 広さ感・景観				3.0	0.33		-		
2 リフレッシュスペース		倉庫以外の屋内空間で42.5%を休憩室に利用		4.0	0.33		-		
3 内装計画				1.0	0.33		-		
1.3 維持管理				<b>3.0</b>	0.30		-		
1 維持管理に配慮した設計				3.0	0.50		-		
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50		-		
<b>2 耐用性・信頼性</b>				<b>3.0</b>	0.30		-		<b>3.0</b>
2.1 耐震・免震・制震・制振				<b>3.0</b>	0.50		-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)				3.0	0.80		-		
2 免震・制震・制振性能				3.0	0.20		-		
2.2 部品・部材の耐用年数				<b>3.0</b>	0.30		-		
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.20		-		
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.20		-		
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.10		-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.10		-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	0.20		-		
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.20		-		
2.4 信頼性				<b>3.0</b>	0.20		-		
1 空調・換気設備				3.0	0.20		-		
2 給排水・衛生設備				3.0	0.20		-		
3 電気設備				3.0	0.20		-		
4 機械・配管支持方法				3.0	0.20		-		
5 通信・情報設備				3.0	0.20		-		
<b>3 対応性・更新性</b>				<b>3.1</b>	0.30		-		<b>3.1</b>
3.1 空間のゆとり				<b>3.4</b>	0.30		-		
1 階高のゆとり				3.0	0.60		-		
2 空間の形状・自由さ		それぞれの空間に合わせ、梁・柱等躯体の計画を行った		4.0	0.40		-		
3.2 荷重のゆとり				<b>3.0</b>	0.30		-		
3.3 設備の更新性				<b>3.0</b>	0.40		-		
1 空調配管の更新性				3.0	0.20		-		
2 給排水管の更新性				3.0	0.20		-		
3 電気配線の更新性				3.0	0.10		-		
4 通信配線の更新性				3.0	0.10		-		
5 設備機器の更新性				3.0	0.20		-		
6 バックアップスペースの確保				3.0	0.20		-		

<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>			-	0.40	-	-	2.4
1	生物環境の保全と創出		2.0	0.30		-	2.0
2	まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40		-	3.0
3	地域性・アメニティへの配慮		2.0	0.30		-	2.0
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		2.0	0.50		-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50		-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>			-	-	-	-	3.5
<b>LR1 エネルギー</b>			-	0.40	-	-	4.2
1	建物外皮の熱負荷抑制		-	-		-	-
2	自然エネルギー利用		3.0	0.13		-	3.0
3	設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] = 0.52	5.0	0.63		-	5.0
4	効率的運用		3.0	0.25		-	3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	1.00		-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50		-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50		-	
	集合住宅の評価		-	-		-	
4.1	モニタリング		-	-		-	
4.2	運用管理体制		-	-		-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>			-	0.30	-	-	3.1
1	水資源保護		3.0	0.20		-	3.0
1.1	節水		3.0	0.40		-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70		-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2	非再生性資源の使用量削減		3.1	0.60		-	3.1
2.1	材料使用量の削減	主要構造躯体は全てSS400材を使用	4.0	0.11		-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22		-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22		-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.22		-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-		-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み		3.0	0.22		-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		3.2	0.20		-	3.2
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30		-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.3	0.70		-	
1	消火剤	全て屋内消火栓にて対応	4.0	0.33		-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.33		-	
3	冷媒		3.0	0.33		-	
<b>LR3 敷地外環境</b>			-	0.30	-	-	3.1
1	地球温暖化への配慮	グラスウール充填やLow-Eガラスの導入で高断熱化を図る	4.0	0.33		-	4.0
2	地域環境への配慮		2.5	0.33		-	2.5
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25		-	
2.2	温熱環境悪化の改善		2.0	0.50		-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.0	0.25		-	
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25		-	
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25		-	
3	交通負荷抑制	大型トラックの出入り、周辺交通に配慮	4.0	0.25		-	
4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.25		-	
3	周辺環境への配慮		3.0	0.33		-	3.0
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40		-	
1	騒音		3.0	0.33		-	
2	振動		3.0	0.33		-	
3	悪臭		3.0	0.33		-	
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40		-	
1	風害の抑制		3.0	0.70		-	
2	砂塵の抑制		-	-		-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30		-	
3.3	光害の抑制		3.0	0.20		-	
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70		-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30		-	